

令和6年度 行政相談委員総務大臣表彰

総務省では、行政相談委員として永年その職にあり、行政相談委員としての業績が顕著な方に対し、総務大臣が表彰を行っています。

令和6年度は、和歌山県内で1名の行政相談委員が総務大臣表彰を受賞します。

いしい しづお
石井 志通男 委員（有田市担当）



○ **委嘱期間**：平成19年4月～現在

○ **主な功績**

- ・ 平成19年4月に総務大臣から行政相談委員の委嘱を受け、現在まで17年4か月にわたり行政相談委員として活動しています。
- ・ 毎月、市民会館で行政相談所を開設し、相談を受け付けているほか、小学6年生を対象とした行政相談出前教室を開催し、行政相談制度の周知・啓発にも積極的に取り組んでいます。

【対応した相談事案の例】

＜相談内容＞

有田川沿いの国道480号の歩道を自転車で走行していると、ガードレールとフェンスに挟まれて狭くなっている場所があり、走行しづらい。近隣で中学校が統合され、学生の自転車が増える可能性もあるため、対応してほしい。



＜対応結果＞

相談を受け、委員は、関係行政機関に相談者の要望を伝えたとこ、現地調査が行われ、統合された有和中学校の入学式までに歩道の拡幅や舗装が行われました。



【委員活動の様子】

〔相談受付〕



〔出前教室〕



（注）行政相談委員の委嘱年数は、令和6年8月現在のものです。

※ 大臣表彰式は、令和6年9月4日(水)に、京王プラザホテル（東京都新宿区西新宿2-2-1）にて執り行われます。

参 考

1 行政相談とは？

「総務省設置法」（平成 11 年法律第 91 号）に基づき、国などの行政全般についての苦情や意見・要望を受付、関係行政機関とは異なる立場から、その解決や実現の促進を図るとともに、行政の制度及び運営の改善を図るものです。



行政相談シンボルマーク

2 行政相談委員とは？

「行政相談委員法」（昭和 41 年法律第 99 号）に基づき総務大臣から委嘱された民間の有識者（ボランティア）で、全国に約 5,000 名、和歌山県下には 60 名（各市町村に 1 名以上を基本）が配置されています（令和 6 年 8 月 1 日時点）。

3 和歌山県内の行政相談件数（令和 5 年度実績）

令和 5 年度における県内での相談件数は 1,625 件（①+②）でした。

- | | |
|------------------------------|---------------|
| ① 行政相談委員が対応した件数： | 745 件 (45.8%) |
| ② 総務省和歌山行政監視行政相談センターが対応した件数： | 880 件 (54.2%) |

【行政相談委員の活動例】

- ・住民からの行政相談事案の受付、対応
- ・広報活動の実施
- ・行政相談懇談会、行政相談出前教室の開催 等

<相談の内容>

信号機が設置された交差点で停止線どおりに車を停止していると、大型車両が曲がってくる際に、バックさせて左に幅寄せしないと通行しづらく、圧迫感もある。停止線を下げしてほしい。



<対応結果>

行政相談委員が関係機関を訪問して、現地の写真等に基づき説明をしたところ、停止線が下げられました。



<相談の内容>

先日仕事を辞め、雇用保険の失業給付が支給されるまでの生活費に困っている。どうすればよいか教えてほしい。

<対応結果>

行政相談委員から、生活保護制度を紹介しましたが、相談者は生活保護受給を希望しなかったため、社会福祉協議会が実施する「緊急小口資金」を案内しました。

また、就職先が決まれば、雇用保険の再就職手当が支給されることも助言しました。